



## 2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年2月5日

上場取引所 東

上場会社名 サンヨーホームズ株式会社

コード番号 1420 URL <https://www.sanyohomes.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松岡 久志

問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員 (氏名) 福井 江治 TEL 06-6578-3403

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無：無

決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年3月期第3四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	25,965	△4.3	△380	—	△126	—	△125	—
2024年3月期第3四半期	27,139	3.3	△863	—	△901	—	△622	—

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 △129百万円 (—%) 2024年3月期第3四半期 △622百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	△11.23	—
2024年3月期第3四半期	△55.98	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期第3四半期	51,939	14,531	28.0	1,296.76
2024年3月期	46,406	14,905	32.1	1,338.62

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 14,531百万円 2024年3月期 14,905百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	25.00	25.00
2025年3月期	—	0.00	—		
2025年3月期(予想)				25.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	53,000	15.6	1,350	41.7	1,200	28.3	800	23.4	71.56

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期3Q	12,620,000株	2024年3月期	12,620,000株
② 期末自己株式数	2025年3月期3Q	1,414,086株	2024年3月期	1,485,386株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年3月期3Q	11,170,380株	2024年3月期3Q	11,116,860株

(注) 期末自己株式数には、株式給付信託が保有する当社株式（2025年3月期3Q 694,345株、2024年3月期 765,645株）が含まれております。また、株式給付信託が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております（2025年3月期3Q 729,879株、2024年3月期3Q 543,340株）。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	8
(セグメント情報等の注記) .....	9
3. 補足情報 .....	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国の経済は、インバウンド需要の増加や雇用・所得環境の改善等により、景気は緩やかな回復基調ではありますが、引き続き、インフレ懸念、地政学リスク等、依然として先行き不透明な状況が続いております。

住宅業界におきましても、現場労務費の上昇や今後の金利上昇懸念もあり不透明な状況です。

このような状況の中、当社グループにおいては、2050年の脱炭素社会の実現に向けて、「環境にやさしく 自然災害に強い エコ&セーフティ」な住まいづくりに取り組んでおります。

この結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績については、新規マンション用地・物件の取得に努めるとともに、原価率の改善と訴求力を高める提案による価格転嫁が進み、売上高25,965百万円（前年同期比4.3%減）、営業損失380百万円（前年同期比482百万円改善）、経常損失126百万円（前年同期比775百万円改善）、法人税、住民税及び事業税77百万円、法人税等調整額（益）78百万円を計上し親会社株主に帰属する四半期純損失125百万円（前年同期比496百万円改善）となりました。

なお、当社グループの業績は、住宅事業およびマンション事業において、引渡し時期を顧客の要望に対応していることや、マンション等の竣工引渡し時期の影響により、売上の計上時期が第2四半期と第4四半期に集中するといった季節的変動があります。なお、当期においては、第4四半期に集中する見込となっております。

#### (セグメント別の概況)

戸建住宅におきましては、脱炭酸社会を目指す次期水準ZEH住宅の普及を推進するとともに、エコロジー&エコノミーな「w-eco design」の販売活動に努めております。なお、当第3四半期連結累計期間の戸建住宅におけるZEH比率は97%（前年同期99%）となりました。

不動産ソリューション事業におきましては、土地活用事業をメインに取り組んでおり、12月には大型企業社宅が竣工引渡しとなりました。賃貸アパートのみではなく、オーナー様の土地の立地、状況、目的などに応じて、数多くの土地活用プランから、最適な土地活用策を提案しております。なお、当第3四半期連結累計期間の賃貸住宅におけるZEH比率（対応不可のガレージハウスを除く）は96%（前年同期100%）となりました。

リフォームにおきましては、耐震診断とともに床下や小屋裏等の各種点検・診断を行い、最適なリフォーム提案を推進しております。また、引き続き実施が決定している3省（国土交通省、経済産業省、環境省）連携による「住宅省エネ2025キャンペーン」により一層の拡大を図ってまいります。

リニューアル流通（既存住宅流通）におきましては、サステナブルな永く住み継げる循環型住宅の流通を目指し、既存住宅を改修して持続可能な住宅環境を生みだすリニューアルサイクル・カーボンマイナス住宅の普及に取り組んでおります。また、住み替えや相続・空き家など、お住まいの売却等についても積極的に行っております。

フロンティア事業におきましては、サンヨーアーキテック株式会社にて太陽光、蓄電池等のエコ・エネルギー設備の販売にとどまらず、当社軽量鉄骨技術を生かした鉄骨構造躯体の販売、請負やEV充電設備販売等に注力しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の住宅事業の経営成績につきましては、売上高14,486百万円（前年同期比7.3%減）となりました。利益面では営業損失140百万円（前年同期比327百万円改善）となりました。

マンション事業におきましては、当第3四半期連結会計期間における新規竣工物件は「サンメゾンなかもず駅前II」（堺市北区・47戸）の1棟のみであります。他方、第4四半期に集中する新規竣工物件においては、サンメゾンの最上級である「ザ・サンメゾン練馬高野台」（東京都練馬区・33戸）を含め、建設工事や販売活動に注力しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間のマンション事業の経営成績につきましては、売上高8,022百万円（前年同期比3.0%減）となり、営業利益340百万円（前年同期比65.7%増）となりました。

ライフサポート事業におきましては、マンション管理、介護・保育・学童施設運営、寄り添いロボットの開発・販売等の生活支援サービスや地方創生を担っております。

この結果、当第3四半期連結累計期間のその他事業の経営成績につきましては、売上高3,456百万円（前年同期比6.6%増）、営業損失20百万円（前年同期比42百万円改善）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産額は51,939百万円となり、前連結会計年度末と比較し5,532百万円の増加となりました。主な要因は、仕掛販売用不動産11,029百万円の増加、現金及び預金4,310百万円、販売用不動産2,319百万円の減少等によるものです。

負債総額は37,407百万円となり、前連結会計年度末と比較し5,906百万円の増加となりました。主な要因は、長短借入金9,423百万円の増加、支払手形・工事未払金等3,428百万円の減少等によるものです。

純資産額は14,531百万円となり、前連結会計年度末と比較し373百万円の減少となりました。主な要因は、利益剰余金422百万円の減少等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2024年5月10日付「2024年3月期 決算短信」で公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	11,639,820	7,329,589
受取手形・完成工事未収入金等	1,566,406	2,130,178
販売用不動産	9,729,182	7,409,961
仕掛販売用不動産	16,586,732	27,615,962
未成工事支出金	134,435	162,047
その他の棚卸資産	203,694	202,415
前払費用	290,092	414,494
その他	558,686	1,014,248
貸倒引当金	△1,032	△2,200
流動資産合計	40,708,018	46,276,697
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,104,222	2,020,773
土地	1,083,287	1,083,287
その他(純額)	52,417	103,647
有形固定資産合計	3,239,927	3,207,707
無形固定資産		
ソフトウェア	68,714	54,368
その他	11,632	3,932
無形固定資産合計	80,347	58,301
投資その他の資産		
投資有価証券	31,340	31,340
繰延税金資産	905,995	988,765
その他	1,445,460	1,380,539
貸倒引当金	△4,493	△4,313
投資その他の資産合計	2,378,302	2,396,331
固定資産合計	5,698,577	5,662,340
資産合計	46,406,595	51,939,038

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	6,615,168	3,186,506
短期借入金	4,678,000	7,868,000
1年内返済予定の長期借入金	6,100,000	7,158,000
1年内償還予定の社債	100,000	100,000
未払費用	506,012	458,806
未払法人税等	309,353	50,597
未成工事受入金	3,425,564	3,866,079
前受金	270,224	589,390
賞与引当金	327,307	174,906
株式給付引当金	60,320	—
完成工事補償引当金	106,900	103,500
その他	1,045,070	798,796
流動負債合計	23,543,920	24,354,582
固定負債		
長期借入金	5,821,000	10,996,000
社債	200,000	150,000
繰延税金負債	11,504	14,151
役員株式給付引当金	180,660	205,018
役員退職慰労引当金	4,900	5,925
退職給付に係る負債	1,350,832	1,276,539
その他	388,738	405,447
固定負債合計	7,957,636	13,053,082
負債合計	31,501,557	37,407,664
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,945,162	5,945,162
資本剰余金	3,612,399	3,612,399
利益剰余金	6,395,423	5,972,454
自己株式	△1,032,245	△978,485
株主資本合計	14,920,739	14,551,531
その他の包括利益累計額		
退職給付に係る調整累計額	△15,700	△20,157
その他の包括利益累計額合計	△15,700	△20,157
純資産合計	14,905,038	14,531,373
負債純資産合計	46,406,595	51,939,038

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	27,139,272	25,965,304
売上原価	21,998,305	20,369,504
売上総利益	5,140,967	5,595,800
販売費及び一般管理費	6,004,118	5,976,777
営業損失(△)	△863,151	△380,976
営業外収益		
受取利息	2,983	2,257
受取賃貸料	31,474	36,244
違約金収入	20,130	338,450
その他	35,463	32,110
営業外収益合計	90,052	409,062
営業外費用		
支払利息	107,185	140,788
その他	20,926	13,320
営業外費用合計	128,112	154,108
経常損失(△)	△901,211	△126,023
特別損失		
固定資産除売却損	245	—
特別損失合計	245	—
税金等調整前四半期純損失(△)	△901,457	△126,023
法人税、住民税及び事業税	73,368	77,598
法人税等調整額	△352,523	△78,160
法人税等合計	△279,155	△561
四半期純損失(△)	△622,301	△125,461
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△622,301	△125,461



(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純損失(△)	△622,301	△125,461
その他の包括利益		
退職給付に係る調整額	△246	△4,456
その他の包括利益合計	△246	△4,456
四半期包括利益	△622,548	△129,918
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△622,548	△129,918
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	108,497千円	115,402千円

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 3
	住宅事業	マンション 事業	計				
売上高							
関東	2,939,194	2,018,089	4,957,284	—	4,957,284	—	4,957,284
中部	2,999,273	272,921	3,272,194	—	3,272,194	—	3,272,194
近畿	6,614,209	4,788,383	11,402,592	—	11,402,592	—	11,402,592
九州	2,260,400	1,113,093	3,373,493	—	3,373,493	—	3,373,493
その他(区分外)	645,277	—	645,277	3,195,425	3,840,703	—	3,840,703
顧客との契約から生じる 収益	15,458,355	8,192,487	23,650,843	3,195,425	26,846,268	—	26,846,268
その他の収益	164,056	81,285	245,342	47,661	293,003	—	293,003
外部顧客への売上高	15,622,412	8,273,772	23,896,185	3,243,087	27,139,272	—	27,139,272
セグメント間の内部売上 高又は振替高	46,866	1,620	48,486	11,315	59,801	△59,801	—
計	15,669,279	8,275,392	23,944,671	3,254,402	27,199,074	△59,801	27,139,272
セグメント利益又は損失 (△)	△467,929	205,362	△262,566	△63,383	△325,949	△537,201	△863,151

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメント等であり、ライフサポート等に関連する全地域を一括管理しているものであります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△537,201千円の内容は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、各報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結損 益計算書計上 額 (注) 3
	住宅事業	マンション 事業	計				
売上高							
関東	3,174,642	1,858,096	5,032,739	—	5,032,739	—	5,032,739
中部	2,564,804	745,100	3,309,904	—	3,309,904	—	3,309,904
近畿	5,182,568	4,471,174	9,653,742	—	9,653,742	—	9,653,742
九州	2,359,893	828,523	3,188,416	—	3,188,416	—	3,188,416
その他(区分外)	1,055,586	—	1,055,586	3,400,606	4,456,193	—	4,456,193
顧客との契約から生じる 収益	14,337,494	7,902,895	22,240,389	3,400,606	25,640,996	—	25,640,996
その他の収益	149,092	119,253	268,345	55,962	324,307	—	324,307
外部顧客への売上高	14,486,587	8,022,148	22,508,735	3,456,568	25,965,304	—	25,965,304
セグメント間の内部売上 高又は振替高	41,237	1,620	42,857	7,795	50,653	△50,653	—
計	14,527,825	8,023,768	22,551,593	3,464,363	26,015,957	△50,653	25,965,304
セグメント利益又は損失 (△)	△140,568	340,374	199,805	△20,662	179,143	△560,120	△380,976

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメント等であり、ライフサポート等に関連する全地域を一括管理しているものであります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△560,120千円の内容は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、各報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## 3. 補足情報

当第3四半期連結累計期間における受注高、売上高、受注残高をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

## ①受注高

セグメントの名称	受注高 (千円)	前年同期比 (%)
住宅事業	15,662,786	105.3
マンション事業	13,264,661	73.6
その他	3,456,568	106.6
合計	32,384,016	89.6

(注) 1. セグメント間取引については相殺消去しております。

2. 「その他」は売上高と同額を受注高としており、受注残高はありません。

地域別受注高については、次のとおりであります。

(単位：千円)

関東地方	中部地方	近畿地方	九州地方	合計
6,807,192	3,674,407	18,397,438	3,504,978	32,384,016

## ②売上高

セグメントの名称	売上高 (千円)	前年同期比 (%)
住宅事業	14,486,587	92.7
マンション事業	8,022,148	97.0
その他	3,456,568	106.6
合計	25,965,304	95.7

(注) セグメント間取引については相殺消去しております。

## ③受注残高

セグメントの名称	受注残高 (千円)	前年同期比 (%)
住宅事業	13,431,684	113.5
マンション事業	16,430,796	83.6
合計	29,862,480	94.8

(注) 「その他」は売上高と同額を受注高としており、受注残高はありません。